



2学期スタートです。いろんなことにチャレンジする日々にしましょう!

本1ヶ月の夏休みも終わり、いよいよ2学期がスタートしました。暑さがまだまだ続きそうですが、熱中症、感染症に気をつけながら元気に過ごしましょう。

第2学期始業式 式辞

約1ヶ月あった夏休みも終わり、いよいよ今日から2学期がスタートします。夏休みは充実していましたか? どんな経験を積みましたか? 1学期の終業式で、毎日経験している嬉しいこと、楽しいこと、悔しいこと、悲しいこと、一つ一つの出来事に、無駄なことなどないということをお話しました。夏休みが「楽しかった」「おもしろかった」だけでなく「大変だった」「辛かった」「悔しい思いをした。」という人は、紛れもなく「充実した夏休みだった」と言えます。それらの経験で感じたこと、考えたこと、学んだことを2学期の学校生活に生かしてください。

さて、2学期はよく「1年の中で1番長くて忙しい学期」と言います。確かに日数も長く、様々な学校行事が行われます。しかもそれらのほとんどが「自分達でやらなければならないこと」「自分達が直接関わること」だからです。楽しみな反面、「大変だなあ」という気持ちも起きるかもしれません。そのことを踏まえ、今日はある会社員のお話を紹介したいと思います。

大学を卒業した後、希望していた会社に見事採用された新入社員のAさん。入社してから6ヶ月、新社員研修も一通り終わり、いよいよ本格的に様々な仕事を任される時期になりました。

ある日上司のBさんから新規のプロジェクトメンバーになるよう指示をされ、たくさんの課題を与えられることになりました。

Bさんはこう言います。

「Aくん、入社して6ヶ月たったね。これから君に大きな仕事に取り組んでもらうことにした。君にはかなり難しいと思うが、やってもらえるかね?」

Aさんは一瞬「できるかな」と不安になり、返事ができずにいました。その様子を感じたBさんが次のように言いました。

「Aくん、不安で返事ができないのかね? では、次の3つの中から君の返事を選びなさい。」

Aさんは、ちょっとだけほっとしました。たぶん3つの中には「断る」という選択肢もあると思ったのです。ところがBさんの言葉は・・・

「君が選んでいい返事は『はい』か『Yes』か『喜んで!』のどれかだよ。さあ、どれにする?」

分かりますか? Bさんは不安になって迷っているAさんに対して「絶対に逃げずにやりなさい」と言っているのです。

その後Aさんは、不安ながらもその仕事に一生懸命取り組み成果を上げることができました。その後もBさんはAさんに対してこの3つの答えしか望むことなく、たくさんの経験をさせていったのです。3年後、Aさんは係のリーダーに、さらに数年後課長に、そして15年後には部長を補佐する重要なポジションを任されるようになったのだそうです。

Aさんは当時のことを振り返ってこう言います。

「できるかできないかは問題ではない。やるかやらないか、すべては自分自身が決意することが、結果を左右するのだと思います。」

与えられた課題を負担だと思うか、自分を強く大きくするためのチャンスだと思うか。Aさんの体験から学んでください。2学期は、様々なことにチャレンジしていきましょう。

令和4年8月22日

五箇中学校長 小林 敏史

< 今週の予定 >

22	月	第2学期始業式 英語弁論大会壮行会 特設合唱部演奏披露 給食なし ※ 11:40完全下校
23	火	夏休み課題テスト(2年) 実力テスト(3年)
24	水	東西しらかわ中学校音楽祭(コミネス) 弁持持参日
25	木	未来フォーラム(2,3校時) 諸会費納金日
26	金	東西しらかわ英語弁論大会(矢吹町文化センター) 合唱、英弁、頑張りましょう! !(^^)!



◇◇ 今週の言葉 ◇◇

「できない」と思ったらそこでおしまい。
「できるかもしれない」と思えば、
一歩前進できる。
その一歩を踏み出す勇気をもとう!



～ 自分の夢に向かって一歩ずつ ～